

公益財団法人 太田サニシャイン

拝啓

この度は、二年間に渡り奨学金をご支援いただき誠にありがとうございました。皆様からの温かいお力添えにより、安心して大学生活を送りつつ、学業に励むことができていました。いより感謝申し上げます。

奨学金のご支援を受つたことにより、ラオスを訪れる機会を得ることができました。初めて訪れた発展途上国での経験は、日本での生活をしているだけでは気づくことのできない多くの学びを身えてくれました。

現地では、日本とは異なる文化や生活環境に触れ、人々の価値観や暮らしを実際に感じる事ができました。特に、地元の方々が周囲の人と互いに助け合っている姿。日々の生活を大切にしている姿は印象的でした。その姿を見て、普段当たり前に思っている日本での生活のありがたさを改めて実感しました。また、言葉や文化が異なる中でも、人と関わる経験を通し、相手を理解しようとする

姿勢や、多様な価値観を受入れることの大切さを
学びました。この経験は私にとって非常に貴重なものであり、
今後の人生にも活かしていきたいと感じています。

卒業後は、ホテル業界に就職します。就職先では、
国内外からの多くのお客様が訪れる場所でもあります。様々な
文化や価値観を尊重する方々と深く関わる仕事だと
考えています。フオスでの経験を通して培った「相手の立場に
立て考える姿勢」や「異なる文化を尊重する心」を活かして
一人ひとりのお客様に寄り添ったサービスを提供できる
ホテルマンになりたいと考えています。そして、将来は国内
だけでなく、様々な国々から訪れるお客様にも、安心して
滞在していただけるよう、国際的な視点を持った
ホテルマンとして成長していくことを目標に、日々、励んで
参ります。

改めて、このように学びの糧となる貴重な機会を
与えてくださることに、心より感謝申し上げます。

貴法人様の奨学金を通して得た経験と学びを
胸に、これから努力を惜しまず、励み続けた参ります。

末筆^{はがき}、貴法人様のますますの「発展と
「活躍」をお祈り申し上げます。

敬具

令和八年三月二十五日